

情報通信審議会 情報通信技術分科会（第135回）議事概要

1 日時 平成30年7月31日（火） 13時00分～14時20分

2 場所 総務省 第1特別会議室（8階）

3 出席者

（1）委員（敬称略）

西尾 章治郎（分科会長）、相田 仁（分科会長代理）、安藤 真、
石戸 奈々子、伊丹 誠、上條 由紀子、三瓶 政一、知野 恵子、
根本 香絵、村山 優子、森川 博之（以上11名）

（2）総務省

（国際戦略局）

吉田 真人（国際戦略局長）、泉 宏哉（官房審議官）、藤野 克（総務課長）、
坂中 靖志（技術政策課長）、杵浦 維勝（技術政策課統括補佐）

（総合通信基盤局）

谷脇 康彦（総合通信基盤局長）、竹村 晃一（総務課長）、
布施田 英生（電波政策課長）、豊嶋 基暢（基幹・衛星移動通信課長）、
荻原 直彦（移動通信課長）、片桐 広逸（移動通信課企画官）、
中里 学（新世代移動通信システム推進室長）

（情報流通行政局）

古賀 康之（衛星・地域放送課地域放送推進室長）

（3）事務局

後潟 浩一郎（情報流通行政局総務課総合通信管理室長）

4 議 題

答申事項

① 「新世代モバイル通信システムの技術的条件」のうち「第5世代移動通信システム（5G）の技術的条件」【平成28年10月12日付け諮問第2038号】

【内容】

本件は、超高速、多数接続、超低遅延を実現する次世代の移動通信システムである第5世代移動通信システム（5G）について、その技術的条件について検討を行ったもの。

審議の結果、新世代モバイル通信システム委員会から報告があったとおり、答申案を了承し、答申することとした。

報告事項

- ① 「2GHz帯などを用いた移動衛星通信システム等の在り方及び技術的条件」のうち「2.5GHz帯/2.6GHz帯を用いた国内移動衛星通信システムの技術的条件」の検討開始について

【平成25年1月18日付け諮問第2032号】

【内容】

本件は、音声通話やパケット通信が可能な同システムについて、災害時の通信量増加に対応するため、通信容量拡大が求められることから、周波数帯拡張等の高度化について検討を行うもの。

- ② 「ケーブルテレビシステムの技術的条件」のうち「23GHz帯無線伝送システムの双方向化等に関する技術的条件」の検討開始について

【平成18年9月28日付け諮問第2024号】

【内容】

本件は、主に離島、河川等におけるケーブルテレビ伝送路の補完や災害時の臨時回線等として利用されている23GHz帯無線伝送システムの双方向化、大容量化及び変調方式の高度化を行うための技術的条件の検討を行うもの。

- ③ 「新たな情報通信技術戦略の在り方」の検討状況について

【平成26年12月18日付け諮問第22号】

【内容】

本件は、ICT分野における技術戦略の在り方や、早急に取り組むべき研究開発推進方策に関し、技術戦略委員会における検討状況について報告があったもの。

本会議にて配付された資料をご覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますのでご覧ください。

また、総務省において、閲覧及び貸し出しを実施しておりますので、下記までご連絡をお願いいたします。

担 当：総務省 情報流通行政局 総務課 総合通信管理室
調整係 野川、徳永

電 話：03-5253-5432

F A X：03-5253-6063

メール johotsushin-shingikai/●/soumu.go.jp

迷惑メール防止対策をしているため、/●/を@に置き換えてください。